小山町定例記者懇談会

１１月

平成27年11月30日(月)
小山町 企画総務部 町長戦略課

人の動き（平成２７年１１月１日現在）

人　口：１９，３８２人（前月比＋１１人）
世帯数：７，５７２世帯（前月比＋２４世帯）

★主な会見事項

1　政策形成能力向上研修「鉞創塾」最終プレゼン
2　「税についての作文」国税庁長官表彰受賞
3　小山町宅地分譲等販売協力助成金（仮称）制度
4　学生向けＵＩＪターン促進事業
5　指定管理制度導入効果
6　小山町内ゴルフ場との災害時支援協力に関する協定締結
7　平成２７年度小山町地域防災訓練の実施
8　成美地区スーパー防災訓練の実施
9　平成２７年度スポーツによる地域活性化推進事業
10　健康大学講座閉講式
11　「福祉理美容による地域活性化事業」オシャレ講座実践開始

1／ 政策形成能力向上研修「鉞創塾」最終プレゼン（総務課）

⇒資料１ P4・別添

平成２４年度に開始した「鉞創塾」は今年で４年目となりました。２グループにより「稼ごう！外国人マネー！！インバウンドタウン　FUJI-OYAMA」「セールスマン金太郎」をテーマに政策提言がされます。最終プレゼンテーションを、１２月１５日（火）午後３時から行います。

2／ 「税についての作文」国税庁長官表彰受賞（税務課）

⇒資料２ P5

小山中学校３年の中田杏音（なかだあのん）さんの「地域の一員」が国税庁長官賞を受賞しました。１２月１日（火）に第２８回「税に関する作品」表彰式において、町長賞として表彰します。また、１２月８日（火）午後４時３０分から町長報告会を行います。

3／ 小山町宅地分譲等販売協力助成金（仮称）制度（おやまで暮らそう課）

⇒資料３ P6

町では、公募販売終了後の町有地(町が分譲販売する土地もしくは戸建住宅建設用地として公売する土地)の販売（売買契約成立まで）に協力した宅建業者に対し、一定の助成金を交付する制度を平成２８年１月から実施する予定です。

4／ 学生向けＵＩＪターン促進事業（おやまで暮らそう課）

⇒資料４ P7

学生向けＵＩＪターン促進事業を株式会社マイナビと首都圏在住の静岡県に興味を持つ、就職活動中もしくは就職活動に興味を持っている学生と町内企業とのマッチングを図る取り組みを１２月１日～平成２８年３月３１日までの間で実施します。

5／ 指定管理制度導入効果（商工観光課）

⇒資料５ P8

「道の駅ふじおやま」・「道の駅すばしり」・「町民いこいの家あしがら温泉」の上半期の概要がまとまりました。道の駅ふじおやまは対前年比、利用人員：99.9%、施設総売上：99.1%、客単価：99.3%で、道の駅すばしりは対前年比、利用人員：86.1%、施設総売上：88%、客単価：102.2%で、あしがら温泉は、対前年比、入場者：107.3%、利用料収入：105.8%となりました。

6／ 小山町内ゴルフ場との災害時支援協力に関する協定締結（防災課）

⇒資料６ P10

株式会社宗屋（富士ヘルスＣ・Ｃ及び富士グリーンヒルＧ・Ｃ）と１２月２２日（火）午後１時１０分から、役場３０１会議室において、被災住民、観光客などの一時滞留者の収容等に関する支援協定を締結します。

7／ 平成２７年度地域防災訓練の実施（防災課）

⇒資料７ P16

１２月の第１日曜日は「地域防災の日」となっています。小山町においても、６日（日）に自主防災組織が中心となり、「自助・共助」の取り組みも点検するために、地域防災訓練が全自主防災会において、約６，４３０人参加で実施されます。

8／ 成美地区スーパー防災訓練の実施（町長戦略課）

⇒資料８ P18

成美地域金太郎計画２０２０推進協議会主催により、１２月６日（日）午前９時から小山中学校グラウンド及び体育館において、成美地区スーパー防災訓練を実施します。成美地区の合同訓練は初実施となり、防災訓練部門とイベント部門を合わせた形で実施します。

9/	平成２７年度スポーツによる地域活性化推進事業 （生涯学習課）	⇒資料９ P25

町では、文部科学省の補助金を活用し、平成２７年度スポーツによる地域活性化事業を実施します。事業内容は、①ウェルネストレーニング教室、②鈴木大地選手の野球教室、③運動習慣推進講演会「魔法の体操で転倒予防」、④初心者のためのパークゴルフ教室となります。

10/	健康大学講座閉講式 （健康増進課）	⇒資料 10 P30

小山町と御殿場市は、疾病予防や健康増進、介護予防等の知識や実技を学ぶ健康大学講座を開催しています。講座は全１４回で、１２月３日（木）に閉講式を迎えます。受講者７５人の内５５人に修了証が交付される予定です。

11/	「福祉理美容による地域活性化事業」 オシャレ講座実践開始 （町長戦略課）	⇒資料 11 P33

１２月７日（月）から平成２８年３月までの期間において「福祉理美容による地域活性化事業」オシャレ講座を開始します。山野学苑教授の特別デモの実施も予定をしていて、各地域２回で計８回実施していきます。

◇その他の添付資料

小山町内イベント等一覧（平成２７年１２月分）⇒P34

◇次回の定例記者懇談会は

12 月 25 日（金）午後 3 時 30 分～　役場本庁 3 階　３０１会議室で行う予定です。

資料１

政策形成能力向上研修「鉞創塾」最終プレゼン

（総務課）

（概要）

財政難や職員数減といった厳しい状況においても、自ら知恵を絞り、進んで政策提言できる職員を育成する目的で、政策形成能力向上研修「越創塾」を平成 24 年度から開始しました。

平成 27 年度の研修成果として塾生による最終プレゼンテーションが実施され、それぞれのテーマに応じた政策提言がなされます。

（内容）

１．日　時　平成２７年１２月１５日（火）１５：００～

２．場　所　小山町役場　大会議室

３．課題とメンバー編成

課題１　「稼ごう！外国人マネー！！
インバウンドタウン　FUJI-OYAMA」（グループ名：マネーボーイ）

リーダー　・佐藤真己（住民福祉課）

メンバー　・山本悠太（都市整備課）、山口朋大（おやまで暮らそう課）、

課題２　「セールスマン金太郎　～金太郎の正しいつかい方～」
（グループ名：チーム鰻）

リーダー　・山﨑　豊（未来拠点課）

メンバー　・中西雄亮（会計収納課）、小野裕子（総務課）

４．内容　別紙のとおり

【問い合わせ先】

総務課

電話　７６－６１３１

資料２

金太郎生誕の地 おやま

「税についての作文」国税庁長官表彰受賞

（税務課）

（概要）

国税庁では、全国納税貯蓄組合連合会との共催により、全国の中学生の皆さんから「税についての作文」を毎年度募集しています。

これは、将来を担う中学生が、税に関することをテーマとして作文を書くことを通じて、税について関心を持っていただき、また、税について正しい理解を深めていただくことを目的としています。今年度は、7,452 校から 616,062 編という多数の作品が寄せられ、優秀な作品には、内閣総理大臣賞をはじめ総務大臣賞、財務大臣賞、文部科学大臣奨励賞、国税庁長官賞などが授与されました。

本年度、小山町納税推進協議会(中村繁夫会長)から町内各中学校に応募の依頼をしました。９月に町の審査を経て、町から１０編を選び、沼津駿東地区納税貯蓄組合総連合会へ推薦しました。沼津駿東地区納税貯蓄組合総連合会では、沼津駿東地区の各市町の作品６編を選ぶなど、国県順次審査会を経て、小山中学校３年　中田杏音(なかだあのん)さんの「地域の一員」が国税庁長官賞を受賞しました。国税庁長官賞は、全国で４０編ですが、その１編として受賞するものです。

なお、国税庁長官賞の表彰式は、１１月２１日(土)に長泉町文化センター　ベルフォーレで行われ、沼津税務署長から伝達されました。

また、１２月１日には、第２８回「税に関する作品」表彰式において、町長賞として表彰をいたします。合わせて、小山町文化会館展示室において開催中の「税金展」でも作品の展示を行っております。

●町長報告会　平成２７年１２月８日（火）１６：３０～
町長室

・小山町応募数　：　１４１編
・沼津管内応募数：２，１６５編

【問い合わせ先】
税務課課税班
電話　７６－６１０２

資料３

小山町宅地分譲等販売協力助成金（仮称）制度

（おやまで暮らそう課）

小山町では、定住人口拡大施策の一環として、公募販売終了後の町有地（町が分譲販売する土地もしくは戸建住宅建設用地として公売する土地）の販売（売買契約成立まで）に協力した宅建業者に対し、一定の助成金を交付する制度を、平成２８年１月から実施する予定です。

これは、これまで主に職員が行っていた居住用土地の販売業務に、民間業者を介入させて、さらに販売を促進させることを目的としています。

１．名　　称　小山町宅地分譲等販売協力助成金（仮）

２．実施時期　平成２８年１月１日より施行

３．対　　象　町有地の公募販売終了後、売買契約成立に至らなかった土地のうち町長が指定するもの

４．助成金額　上限５０万円
土地売買契約書に記載された金額に３％を乗じて得た金額

５．そ の 他　上記の内容は現時点での予定になりますので、実施までに変更になる可能性があります。

問合せ先：小山町おやまで暮らそう課　岩田、山口
電　　話：０５５０－７６－６１３７

資料４

金太郎生誕の地 おやま

学生向けＵＩＪターン促進事業

（おやまで暮らそう課）

小山町では、定住人口拡大施策の一環として、学生向けＵＩＪターン促進事業を株式会社マイナビと取り組みます。株式会社マイナビは、日本最大級の就活生向け情報サイト「マイナビ」を運営しており、豊富な会員数と長年培ってきた大学とのネットワークを持っている企業です。

事業内容は、首都圏在住の静岡県に興味を持つ、就職活動中もしくは就職活動に興味を持っている学生と町内企業とのマッチングを図るものです。

これを機に、ＵＩＪターン増加、町内企業の若手雇用確保、町内企業の活性化につながることを期待しています。

１．名　　称　学生向けＵＩＪターン促進事業

２．期　　間　平成２７年１２月１日～平成２８年３月３１日

３．募集条件　首都圏在住の静岡県に興味を持つ
就職活動中もしくは就職活動に興味を持っている学生

４．募集人数　２０～３０名程度（予定）

５．内　　容　首都圏の学生と町内企業とのマッチング
・首都圏在住の学生への周知
関東を中心とした大学やマイナビ会員への広報
・学生によるグループワーク（１２月～２月上旬に計３回）
小山町や町内企業の課題等を学生で議論してもらう
・小山町でのフィールドワーク（２月下旬に１回）
現地で町内企業等を見学し、課題への理解を深めてもらう
・課題解決策の発表（３月中旬に１回）
グループワーク、フィールドワークを通しての課題解決策を総括として発表してもらう

６．そ の 他　上記のスケジュールは目安です。今後詳細を詰めていきます。

問合せ先：小山町おやまで暮らそう課　岩田、山口
電　　話：０５５０－７６－６１３７

資料５

金太郎生誕の地 おやま

指定管理者制度導入効果

（商工観光課）

（概要）

道の駅ふじおやま、道の駅すばしり、町民いこいの家「あしがら温泉」について、上半期の概要について報告する。

（内容）

１．道の駅ふじおやま

年度	入場者数	施設総売上	客単価	備考
16	176,599	102,175,630	578.57	H16.11 月開駅
17	591,051	321,042,711	543.17	
18	642,300	355,689,294	553.77	
19	633,394	369,897,128	583.99	
20	680,567	420,555,213	617.95	
21	681,227	414,918,941	609.08	
22	720,256	422,049,071	585.97	
23	724,759	445,458,353	614.63	一部リニューアル
24	735,227	497,196,787	676.25	
24	735,227	459,190,321	624.56	比較の為税抜金額（参考）
25	658,104	449,068,605	682.37	（税抜金額）
26	683,102	459,744,516	673.02	

年度	入場者数	施設総売上	客単価	備考
26 上	356,364	239,819,845	672.96	4～9 月末（税抜金額）
27 上	356,108	237,790,876	668.74	〃

対前年比

利用人員 99.9%　施設総売上 99.1%　客単価 99.3%

感謝祭やテラス席等の活用により利用客満足の向上に努めたが、上期は大涌谷の火山活動の影響から昨年度よりやや入場者数、施設総売上が減少した。

※　研修室使用料は含まない。

※　平成 25 年度から施設総売上は税抜金額を報告。

２．道の駅すばしり

年度	レジ通過客数	施設総売上	客単価	備考
23	525,783	415,054,368	789.40	平成 23 年 4 月 14 日ｵｰﾌﾟﾝ
24	489,624	390,307,479	797.16	
25	501,431	433,696,699	864.92	
26	467,217	414,357,848	886.86	

年度	レジ通過客数	施設総売上	客単価	備考
26 上	293,615	260,458,857	887.08	4～9 月末
27 上	252,888	229,377,152	907.03	〃

対前年比

利用人員 86.1%　施設総売上 88.0%　客単価 102.2%

※施設総売上は税抜金額。

３．あしがら温泉

年度	入場者数	利用料収入	備考
１６	16,639	6,989,450	H17.2 月開館
１７	69,279	32,805,400	
１８	77,413	36,332,100	
１９	82,722	38,621,850	
２０	83,347	38,726,000	
２１	85,897	39,758,950	
２２	92,808	44,127,700	災害・震災による休館
２３	92,291	44,180,550	計画停電等による休館
２４	107,806	51,502,000	
２５	117,217	56,759,400	大雪による休館
２６	130,125	60,610,850	
計	955,006	450,414,250	
26 上期	65,474	30,553,250	4～9 月末
27 上期	70,259	32,350,750	〃

対前年比

入場者　107.3%　利用料収入 105.8%

平成 26 年度よりポイントカード、障がい者割引の導入等により、今年度も利用人員、利用料収入ともに増加している。

【問い合わせ先】
商工観光課
電話　７６－６１１４

金太郎生誕の地　おやま

資料６

小山町内ゴルフ場との災害時支援協力に関する協定締結

（住民福祉部　防災課）

（概要）

小山町における地震、風水害、富士山噴火等による被害が発生し、または、発生することが予想される場合において、小山町の要請により、株式会社宗屋（富士ヘルスカントリークラブ及び富士グリーンヒルゴルフコース）と被災住民、観光客などの一時滞留者の収容等に関する支援協定を締結し、町民等の安全の確保を図るものです。

（相互応援の内容）

⑴　被災住民及び観光客等の一時滞留者に対するクラブハウス等への収容
⑵　浴場の提供
⑶　非常用食糧・水等の備蓄及び被災住民、観光客等の一時滞留者への提供
⑷　ヘリコプターの臨時着陸場の提供
⑸　その他、甲乙の協議により行う支援

（協定調印式）

〇協定調印日時

平成 27 年１２月２２日（火）１3:１0～（小山町役場 30１会議室）

〇協定書の調印式出席者（予定）

・株式会社宗屋　代表取締役社長
　代理　富士ヘルスカントリークラブ　支配人　岩田　修史（いわた　しゅうじ）様
・小山町：町長、統括副町長、特命副町長、住民福祉部長、危機管理監

【問い合わせ先】小山町住民福祉部　防災課
電話　７６－５７１５

10－１　協定締結状況（行政）

種別等 / 協定名	協定締結年月日	目　的　等	協定締結市町村	備　考
金太郎防災友好都市協定	H9.3.21	大規模な災害発生時にそれぞれ異なる市町の特色を活かして協力	神奈川県 南足柄市	
災害時における相互援助に関する協定	H9.4.2	災害時における応急対策及び復旧対策に関し、総力をあげて相互に援助協力	神奈川県 山北町	
災害時等の相互応援に関する協定	H17.4.1	市町の地域に係る災害発生時に独自で十分な応急措置が出来ない場合に応援	沼津・熱海・三島・伊東・御殿場・下田・裾野・伊豆・伊豆の国市 東伊豆・河津・南伊豆・松崎・西伊豆・函南・清水・長泉町	９市９町
環富士山地域における災害時の相互支援に関する協定	H18.5.10	環富士山火山防災連絡会を構成する市町村内に富士山火山災害、地震災害、風水害その他の災害発生時に迅速な応援	山梨県： 富士吉田市、西桂・身延・富士河口湖町、忍野・山中湖・鳴沢村 静岡県： 沼津・三島・富士・富士宮・御殿場・裾野市、長泉町	山梨県 ７市町村 静岡県 ８市町
富士箱根伊豆交流圏市町村ネットワーク会議構成市町村災害時相互応援に関する協定	H18.11.30	富士箱根伊豆交流圏市町村ネットワーク会議に参加する市町村において災害発生時に相互に応援協力	山梨県： 富士吉田市、西桂・身延・富士河口湖町、忍野・山中湖・鳴沢・道志村 神奈川県：	山梨県 ８市町村 神奈川県 10市町 静岡県

			小田原・南足柄市 中井・大井・松田 山北・開成・箱 根・真鶴・湯河原 町 静岡県： 沼津・三島・富 士・富士宮・御殿 場・裾野・熱海・ 伊東下田・伊豆の 国市、 河津・松崎・函南 清水・長泉・南伊 豆町	17 市町
金太郎姉妹町災害時相互救援に関する協定	H21.2.17	姉妹町に大規模な災害発生時に救援及び災害復旧を支援	岡山県 勝央町	
富士山ネットワーク会議大規模災害時の相互援助等	H21.5.11	地震の発生後の相互援助やその他の大規模災害時の協力	富士・富士宮・ 裾野・御殿場市	4 市 1 町
災害時における相互応援協定	H24.9.21	相互の市町に大規模な災害発生した場合に応急対策及び復旧対策にかかる相互支援	京都府 福知山市	
災害時における相互応援協定	H25.5.16	相互の市町に大規模な災害発生した場合に応急対策及び復旧対策にかかる相互支援	茨城県 北茨城市	
災害時における相互応援協定	H27.4.27	相互の市町に大規模な災害発生した場合に応急対策及び復旧対策にかかる相互支援	兵庫県 三木市	

10－２　協定締結状況（公共機関及び民間等）

種別等 / 協定名	協定締結年月日	目　的　等	協定締結先	備　考
アマチュア無線による災害情報の提供(連絡)に関する協定	H8.4.22	大規模な災害発生時にアマチュア無線局が非常通信等を使用して情報を提供	小山町 ｱﾏﾁｭｱ無線クラブ	
道路破損等についての情報提供に関する覚書	H10.11.2	郵便局員が外務作業途上で道路の損傷等を発見した場合に小山町に通報	駿河小山郵便局	
災害支援協力に関する覚書	H10.11.2	災害発生時に特別郵政事業、避難場所、物資集積場所等の支援協力	駿河小山郵便局	
災害時の医療活動に関する協定	H10.11.2	災害発生時における医療従事者(医師・看護師・薬剤師)の派遣についてに協力	(社)御殿場市医師会 駿東歯科医師会 北駿薬剤師会	各会と覚書
水道災害相互応援に関する協定	H12.10.2	水道災害時における応援対策及び復旧対策についての相互応援	沼津市、御殿場市 三島市、裾野市、 長泉町	
災害時における応急対策業務に関する協定	H16.11.5	災害発生時に公共土木施設の被害状況の把握及び災害応急復旧工事等の応急対策業務に協力	小山町建設業協会	
災害救助に必要な物資の調達に関する協定	H17.9.1	災害発生時に物資の調達の必要があるときに主食、副食、調味料等を調達可能な範囲で物資の供給を協力	御殿場農業 協同組合	
災害時の災害派遣車両等の用地使用に関する覚書	H19.2.1	災害時に電力の復旧に必要な設備・資機材置場、復旧車両の駐車等の用地の提供	東京電力(株) 三島支社	
災害時に知的障害者等の避難施設として社会福祉施設等を使用することに関する協定	H19.8.1	災害時に被災した知的障害者等の福祉避難所としての施設使用の協力	社会福祉法人 ミルトス会	
災害時における救援物資提供に関する協定	H19.11.2	災害時に地域貢献型自動販売機内の無償提供及び物資の提供による協力	ｺｶ・ｺｰﾗ ｾﾝﾄﾗﾙｼﾞｬﾊﾟﾝ 株式会社	

小山高等学校敷地等を避難所として使用する覚書	H21.2.23	災害時に避難地として校庭等の屋外施設、避難所として体育館等の屋内施設の提供	県立 小山高等学校	
災害時のおける災害対策センター使用に関する協定	H22.3.29	災害発生時に災害対策センターを緊急避難場所として提供	社団法人 須走彰徳山林会	
災害時における救援物資提供に関する協定	H22.11.10	災害時における物資の無償提供による協力	ﾀﾞｲﾄﾞｰﾄﾞﾘﾝｺ 株式会社	
災害時における地質調査等業務委託に関する協定	H23.11.21	災害時における災害応急復旧に必要な地質調査等を協力	静岡県 地質調査業協会	
災害時における測量設計等業務委託に関する協定	H23.11.25	災害時における災害応急復旧に必要な測量、設計、用地測量、用地調査業務等を協力	静岡県 測量設計業協会	
災害時における非常災害放送に関する協定	H23.12.13	災害時に非常災害放送を通じて人命の救助、災害の救援、交通通信の確保に協力	静岡エフエム 放送株式会社	
福祉避難所の指定に関する協定	H24.3.30	被災した災害時要援護者のための福祉避難所としての施設等の提供	社会福祉法人 寿康会	
緊急消防援助隊施設利用に関する覚書	H24.4.1	静岡県緊急消防援助隊が出動する場合の施設提供の協力	静岡県	
災害時における救援物資・避難所施設の提供に関する協定	H25.1.17	小山町の災害発生時に救援物資及び避難施設の提供の協力	丸善食品工業 株式会社	
災害時支援協定に関する協定	H25.4.8	小山町の災害発生時に施設を避難所等として提供するなどの支援協力	富士スピード ウェイ株式会社	
災害時における救援物資・避難施設の提供に関する協定	H25.6.3	小山町の災害発生時に救援物資及び避難施設の提供の協力	株式会社 リンガーハット	
災害時における資機材のレンタル供給に関する協定	H26.2.7	小山町の災害発生時における必要資機材の調達・提供に関する協定	一般社団 日本建設機械 レンタル協会 静岡県支部	

災害時における救援物資・避難施設の提供に関する協定	H26.4.28	小山町の災害発生時に救援物資及び避難施設の提供の協力	株式会社 時之栖	
災害時における緊急物資荷さばき・輸送業務に関する協定	H26.7.22	小山町の災害発生時に緊急物資の荷さばき及び輸送業務の協力	静岡県トラック協会東部支部	
災害時支援協力に関する協定	H26.9.29	小山町の災害発生時に施設を避難所等として提供の支援協力	東日本開発 株式会社	
災害時における宿泊施設等の提供に関する協定	H27.3.20	小山町の災害発生時に宿泊施設や避難用輸送手段等の提供の支援協力	須走旅館組合	
災害時の施設使用に関する協定	H27.5.27	大規模災害時において御殿場警察署庁舎が被災した場合に小山町の施設を代替施設として使用	静岡県 （御殿場警察署）	
災害時支援協力に関する協定	H27.7.14	小山町の災害発生時に施設を被災住民や観光客など一時滞留者収容等の支援協力	シモンズ株式会社	
災害に係る情報発信等に関する協定	H２７．8.3	ヤフー株式会社との災害に係る情報発信等に関する協定	ヤフー株式会社	
災害時支援協力に関する協定	H27.9.1	小山町の災害発生時に施設を避難所等として提供の支援協力	株式会社 ゴルフサービス	
災害時支援協力に関する協定	H27.9.1	小山町の災害発生時に施設を避難所等として提供の支援協力	日本中央開発 株式会社	
災害時支援協力に関する協定	H27.9.18	小山町の災害発生時に施設を避難所等として提供の支援協力	株式会社富士小山 ゴルフクラブ	
大規模災害時における被災者支援に関する協定	H27.9.29	小山町の災害発生時に行政書士の派遣により被災住民支援協力	静岡県行政書士会	
災害時支援協力に関する協定	H27.11.11	小山町の災害発生時に施設を避難所等として提供の支援協力	足柄森林都市 株式会社	

資料７

平成 27 年度小山町地域防災訓練の実施

（防災課）

（概要）

１　と　き　１２月６日（日）「地域防災の日」　09:00～12:00

２　ところ　小山町内の全区

３　内容等

（１）目　的

突然発生する地震を想定して、自主防災組織が中心となり、地域の特性に応じた実践的な突発対応型訓練を実施し、地域防災態勢の確立及び住民の防災意識の高揚を図る。

（２）訓練想定

相模トラフを震源域とする地震が突然発生し、町内各地の震度は７から６弱以上であった。町内全域で火災が発生し、家屋の倒壊、崖崩れ、道路の損壊、橋梁の落下や電気、ガス、水道、交通機関等の被害及び多数の負傷者が発生した。

（３）訓練対象など

ア　全自主防災会

訓練参加予定者：６，４３０人

※各区の訓練内容及び訓練場所については、別添資料による。

イ　町

役場内に災害対策本部（縮小版）を設置するとともに、三役及び幹部職員による各地区の訓練状況を確認する。

ウ　警察、消防（常備消防・消防団）

各自主防災会の要望による訓練指導等、特にＡＥＤ操作などの応急救護訓練、及び煙体験ハウスの指導、消火栓の使用による消火訓練等を指導する。

（４）本年度の特性

成美地区及び須走地区は、それぞれの地域で合同訓練を実施する。

以上

問合せ先
小山町防災課
担　当　防災専門監
電　話　７６－５７１５

平成２７年度　各地区の訓練状況等一覧表

No.	地区名	実施場所等	主な訓練内容	参加予定人員
1	小山１区	１区ｺﾐｭﾆﾃｨｰ広場	前段：避難訓練 後段：地区合同訓練 ①消火訓練 ②ＡＥＤ取扱い講習、応急救護訓練 ③避難所体験 ④炊き出し訓練 ⑤その他イベント	１００人
2	小山２区	小山公園駐車場		３０人
3	小山３区	小山３区公園		５０人
4	小山４区	火の見櫓下広場		１００人
5	生 土 区	生土神社境内		２５０人
6	音 渕 区	音渕公園		１３０人
7	中 島 区	金時公園広場		１７０人
8	柳 島 区	柳島公民館広場		８０人
9	湯 船 区	湯船区ｺﾐｾﾝ広場		４０人
10	藤 曲 区	成美小学校		２００人
11	落 合 区	落合区コミセン		１７０人
12	南藤曲区	南藤曲団地広場	消火、浄水器操作訓練	２５０人
13	茅 沼 区	八幡神社境内	消火、消火栓操作、応急担架、炊き出し訓練	１２０人
14	菅 沼 区	日吉神社境内	消火・炊き出し訓練	１５０人
15	坂 下 区	甘露寺駐車場	消火、応急救護、ロープ結索訓練	１００人
16	谷 戸 区	明倫小学校	消火、応急救護、炊き出し訓練、防災講話	２１０人
17	大 脇 区	大脇会館	消火・炊き出し訓練	４０人
18	原 向 区	原向町住広場	消火、炊き出し訓練	５０人
19	所 領 区	所領公民館広場	消火、炊き出し、ロープ結索、発電機操作訓練	６０人
20	向 方 区	足柄小学校	消火、応急手当、応急担架、ＡＥＤ訓練	５００人
21	宿　　区	足柄ｺﾐｾﾝ前広場	炊き出し、応急担架、可搬ﾎﾟﾝﾌﾟ操作訓練･煙体験	２００人
22	新 柴 区	新柴遊園地	消火、応急救護、発電機操作、可搬ﾎﾟﾝﾌﾟ訓練	７０人
23	桑 木 区	桑木公民館前	消火、応急救護、給食・給水訓練	５０人
24	用 沢 区	用沢公民館	消火、応急救護、発電機操作、炊き出し訓練	７００人
25	棚 頭 区	棚頭ｺﾐｾﾝ広場	消火、発電機操作、炊き出し訓練	１５０人
26	大御神区	大御神コミセン	炊き出し訓練・器材操作訓練	２５人
27	中日向区	中日向公民館	消火、炊き出し、発電機操作、可搬ﾎﾟﾝﾌﾟ訓練	６０人
28	上 野 区	上野公民館広場	消火、炊き出し、発電機操作、可搬ﾎﾟﾝﾌﾟ訓練	８０人
29	阿多野区	阿多野公民館	消火、炊き出し、発電機操作、段差搬送訓練	５０人
30	吉久保区	吉久保明倫館	消火、炊き出し、応急担架訓練等、防災講話	２００人
31	下古城区	区防災倉庫前	消火、炊き出し、可搬ﾎﾟﾝﾌﾟ訓練	４５人
32	大胡田区	大胡田公民館	消火、炊き出し、発電機操作、放水訓練	２００人
33	上古城区	上古城ｺﾐｾﾝ広場	消火、発電機操作、放水訓練	１００人
34	一 色 区	一色公民館　等	消火、応急救護、炊き出し訓練	５００人
35	上本町区	すばしり保育園	前段：避難訓練 後段：地区合同訓練 ①ＡＥＤ取扱講習 ②ヘリコプター救助器具体験 ③消火訓練、煙体験ハウス ④発電機取扱い講習	１，２００人
36	下本町区	須走小学校		
37	下 原 区	下原区集会所		
38	東 原 区	なかよし公園		
39	緑ヶ丘区	集会所		
40	雲雀ヶ丘区	須走総合ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ		
訓　練　参　加　人　員　合　計				６，４３０人

資料８

成美地区スーパー防災訓練の実施

（町長戦略課）

（概要）

１　と　き　１２月６日（日）「地域防災の日」　09:00～13:00

２　ところ　小山中学校グラウンド及び体育館

３　内容等

（１）目　的

成美地区民が１箇所に集まり、より現実味のある防災訓練を実施（体験）することにより、区民の防災意識の醸成を図る。各種イベントを同時開催し、成美地区の子供からお年寄りまで集まる防災訓練にすることで、地域コミュニティの活性化を図る。

（２）訓練内容

【防災訓練部門】

炊き出し訓練　　応急救護訓練　　土のう作成訓練　　煙体験ハウス
避難所設営訓練　　ＡＥＤ訓練　　水消火器訓練　　企業展示

【イベント部門】

消防・警察・自衛隊車両展示　　風船バルーンパフォーマンス
わた菓子　　ポップコーン　　大抽選会

（３）訓練対象

成美地区自主防災会
訓練参加予定者：１，０００人

【問合せ先】
町長戦略課
（成美地域金太郎計画 2020 推進協議会）
電　話　７６－６１３５

成美地区スーパー防災訓練（概要）“案”

１．日　時　　平成２７年１２月　６日（日）午前９時から午後１時
２．場　所　　小山中学校体育館・グラウンド等
３．主　催　　成美地域金太郎計画２０２０推進協議会（区長会他各種団体）
４．協　力　　小山消防署、自衛隊、消防団１・３分団、女性消防団、御殿場警察署小山交番、小山町
５．目　的　　毎年１２月に、町内全域で一斉に開催されている防災訓練の際に、各地区の訓練で終了せず、成美地区全体で一カ所に集まり、より現実味のある防災訓練を実施（体験）することで、区民の防災意識の醸成を図る。さらに、多くの人々が集まった中で各種イベントも同時に実施し、成美地区の子供からお年寄りまで集まる防災訓練とすることで、地域コミュニティの活性化を図る。

６．計画内容

《訓練全体》

・各地区で集合し、点呼をとり、集まった人（人数）を把握し町災害対策本部に連絡する。
・各地区集合次第、集合場所から実際の災害を想定し、小山中学校まで基本徒歩で避難する。避難しながら、避難経路における危険個所などを把握する。
・消防団車両等により、お年寄りなど徒歩での避難が難しい方を支援し、避難場所まで援助する。方法は、各地区に配布されている無線機を利用し、災害対策本部に車両要請をしてもらい、そこからの指示により対応。（主に湯船・柳島及び小山４区などの、会場まで遠い地域の高齢者などが対象。）
・会場に到着したら代表者が体育館内で受付を行い、指示により各地区ごと防災訓練部門のブースを体験する。
※受付は、晴れていたら、テニスコート付近に変更する可能性有。

≪防災訓練部門≫

・炊き出し訓練
・応急救護訓練(止血法、患者搬送等)
・土のう作成訓練
・煙体験ハウス
・ダンボールハウス体験
・簡易ＡＥＤ講習
・水消火器を使った的当てゲーム
・企業出展ブース

≪イベント部門≫

・防災大抽選会
・消防車(工作車)の前で防火服を着用しての記念撮影
・自衛隊の高機動車乗車体験
・子ども向け特別出展コーナー
（風船バルーンパフォーマンス、綿菓子、ポップコーン）

7. そ の 他

- 一つのブースの所要時間は 15 分から 20 分を目安とする。
- 簡易 AED など使用する機材に限りがあるものは全員体験するのは時間的に難しいため、代表者数名が機材を体験し、他の方々は見学して学んでいただく。
- イベント部門の水消火器は各地区に 4 本づつ配布されているものを推進協議会で借用させていただきたい。(後日、必要本数及び受け取り方法を各地区に連絡)
- もし仮に天候不順となった場合はグラウンドで実施するものは中止とし、体育館内のみの開催とする。ただし、炊き出しは事前に食材を準備しておく必要があるため、雨天でも実施する。

≪防災訓練部門≫

グラウンドエリア

・炊き出し　担当:自衛隊炊事要員４名・落合区 18 名

自衛隊の炊事車を使用し、自衛隊の協力のもと訓練参加者と一緒に豚汁とアルファ米でおにぎりを作る。これに参加する訓練参加者は、小山中へ一番早く避難してきた地域の方々とする。予定では 1,000 人分用意する。

※支援いただく落合区 18 名は区の避難が終了次第、会場入り

※連絡先：町長戦略課（勝又）０９０－７６０９－８４４９

・応急救護訓練(止血法、患者搬送等)

担当:止血法/自衛隊２名・患者搬送/消防団第３分団３名、消防署１名

止血法(圧迫止血法)と応急担架の作り方を学ぶ。止血法では実際に三角巾を使用して結び方や位置等を隊員より指導いただく。応急担架も副木と毛布により作製し、実際に運ぶところまで体験してもらう。

・土のう作成訓練　担当:自衛隊２名・生土区、小山４区の自主防 各４名

土のうの作り方(土のうの袋の縛り方や土の入れる量)と完成品の機能的な並べ方を学ぶ。

※支援いただく、生土区と小山４区の自主防 各４名は９時に会場入り。

・煙体験ハウス (参加制限なし) 担当:消防団第３分団２名(煙ハウスの設営は消防署対応)

火災が発生した際の模擬体験が出来る簡易ハウスを設営。参加者にはハウス内を入口から出口まで歩いてもらう歩行体験をしてもらう。

・水消火器を使った的あてゲーム　担当:消防団第１分団６名

消火器の模擬体験。火点を想定した的に向かって水消火器を噴水する的あてゲーム。参加者全員に参加賞としてお菓子をプレゼント。

体育館エリア

・ダンボールハウス　担当:消防団第１分団３名

避難所の仕切り用ダンボールを使用し、実際にどのように間仕切りを行うか体験する。

・簡易ＡＥＤ　担当:女性消防団（３名程度）消防署１名（補助）

女性消防団による簡易 AED 講習を実施する。

※AED は今後の各地区からの要請状況により、確保できる個数の変動あり。

・企業出展ブース　担当:推進協議会

防災関係(耐震補強も含む)の業者に、非常食や防災グッズ等の展示ブースを出展してもらう。5～6 社程度を予定。

≪イベント部門≫

・消防車(工作車)の前で防火服を着用しての記念撮影（小学生以下対象）担当:小山消防署３名

働く車の中でも子ども達にダントツで人気の高い消防車の前で記念撮影ができ、今回はなんと特別に防火服も着用できる子ども達には夢のようなプレミア企画。

・自衛隊車両(高機動車)乗車体験(参加制限なし)担当:自衛隊

普段は絶対に乗ることが出来ない高機動車に実際に乗車し、この日だけ自衛隊員気分を味わえる、大人から子どもまで楽しめる企画。

・子ども向け特別出展コーナー

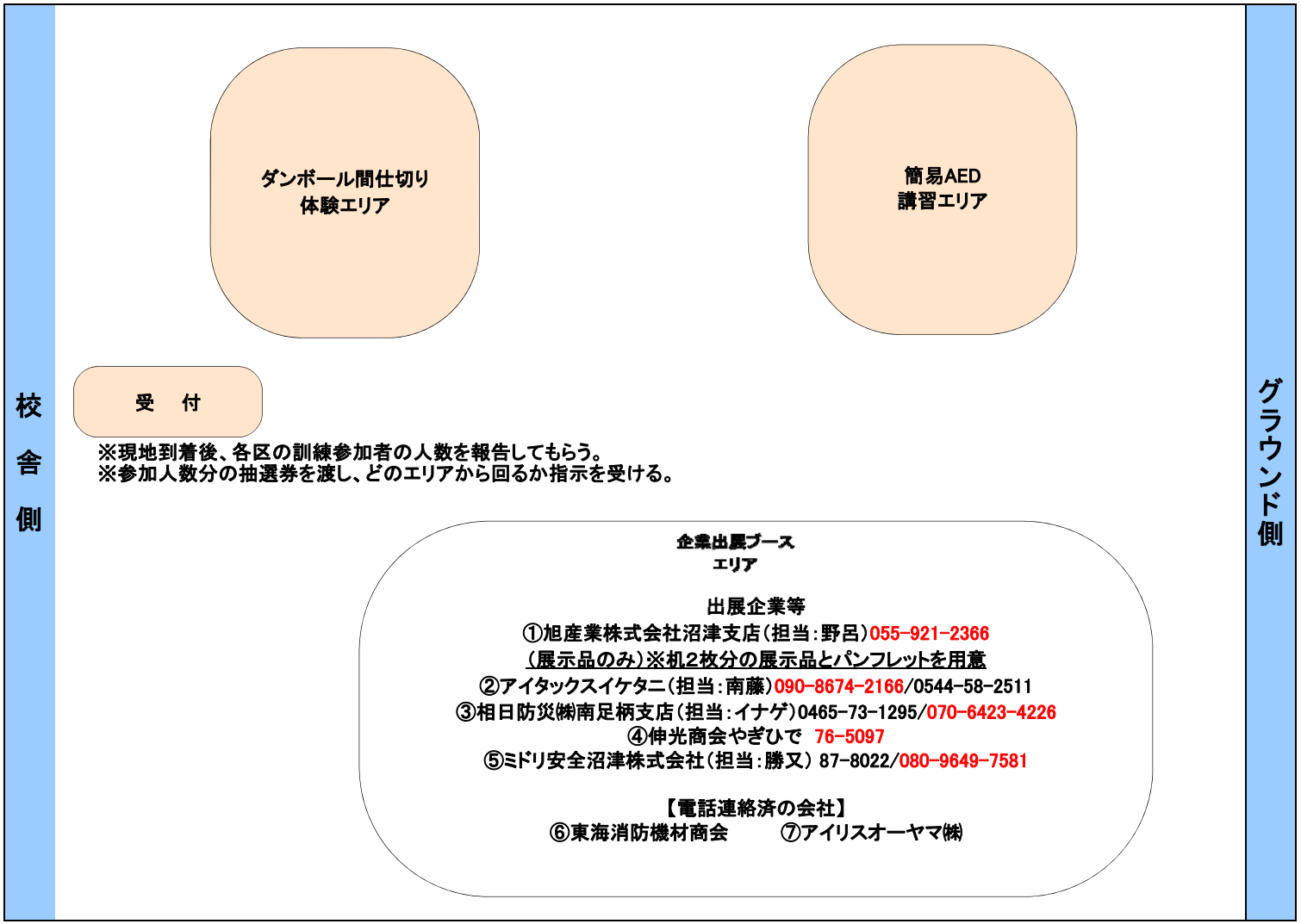
①風船バルーンパフォーマンス　担当:推進協議会

バルーンアーティストによるパフォーマンス。

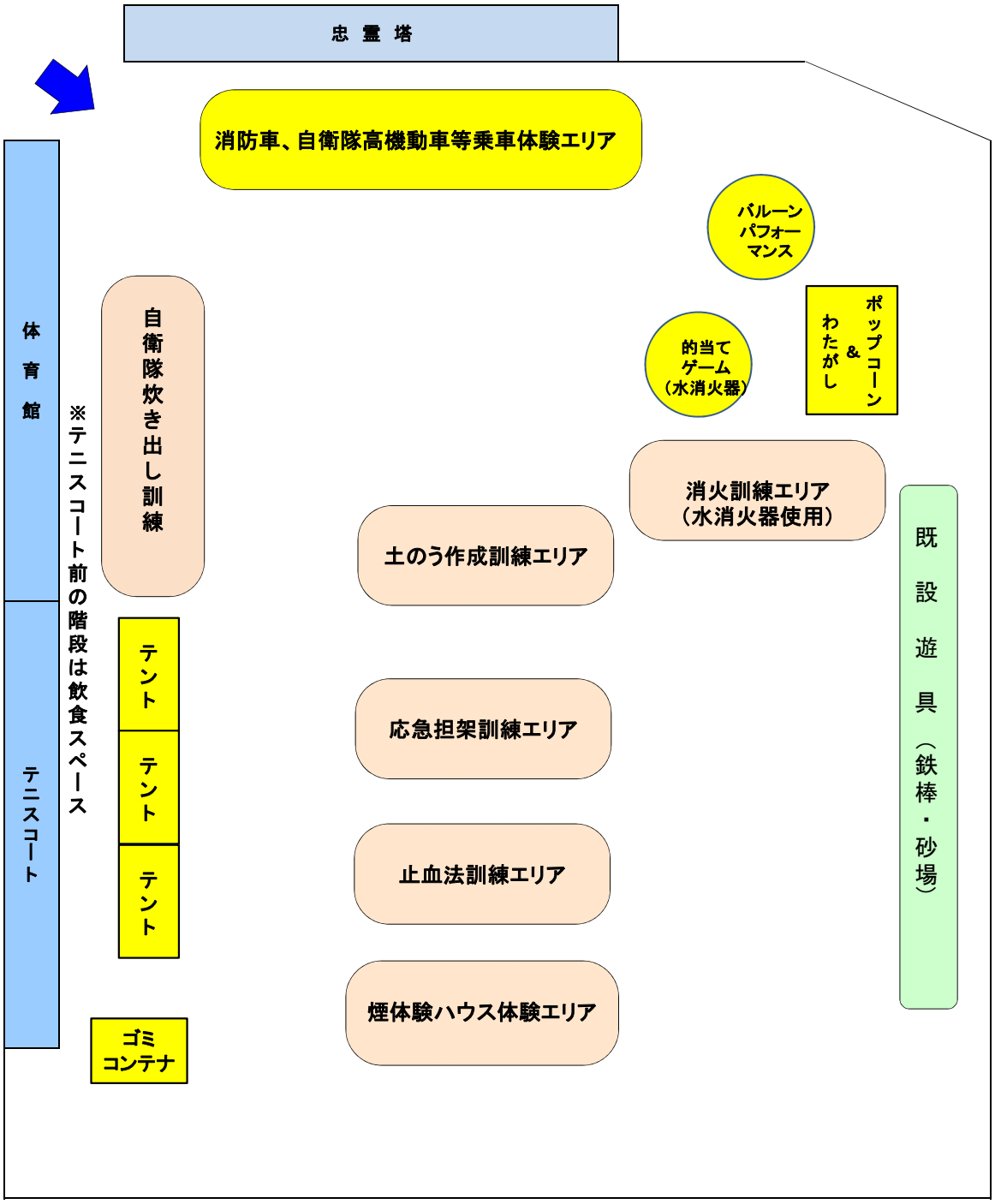
②綿菓子、ポップコーン　担当:推進協議会

綿菓子、ポップコーンの無料配布を行う。

平成27年度　スーパー防災訓練配置図（体育館）



平成27年度　スーパー防災訓練配置図（グラウンド）



資料９

平成 27 年度スポーツによる地域活性化推進事業

（生涯学習課）

（概要）

スポーツを通じた健康増進の意識の醸成やスポーツ・運動への興味・関心を喚起する取組を通じた地域の活性化を行うことを目的に、文部科学省の補助金を活用し、下記の事業を実施します。

① ウェルネストレーニング教室
② 鈴木大地選手の野球教室
③ 運動習慣推進講演会「魔法の体操で転倒予防」
④ 初心者のためのパークゴルフ教室

（内容）

① ウェルネストレーニング教室

健康維持のために５つの講座を設定し、リニューアルした総合体育館のトレーニング室で専門のトレーナーによる指導を行います。

また、栄養士による食事指導も受けることができます。

（詳細は別添チラシ）

② 鈴木大地選手の野球教室

小山町竹之下出身の千葉ロッテマリーンズ所属「鈴木大地」選手を講師に招き、小中学生を対象とした野球教室を開催します。

（詳細は別添チラシ）

③ 運動習慣推進講演会「魔法の体操で転倒予防」

転倒骨折を予防して、要介護状態になることを防ぐことを目的に、足の指の大切さを学習する講演会を開催します。

足指体操の第１人者を講師にお招きし、転ばない足となることができるよう実演とストレッチも行います。

・日時　　平成 28 年１月 11 日（月・祝）午後１時 30 分～３時
・会場　　小山町総合文化会館　菜の花ホール
・講師　　みらいクリニックフットケアセンター（福岡県福岡市）
　　センター長　湯浅 慶朗氏（理学療法士）
・定員　　100 名（申込順）

④ 初心者のためのパークゴルフ教室

小山町パークゴルフ場において、初心者を対象に、パークゴルフの打ち方やルールを学び、技術向上を目指すとともに、参加者同士の親睦を深めることで、継続した運動習慣を身につけることを目的として開催します。
また、コミュニティバスの発着時刻に合わせた講座設定により、多くの町民の皆様が参加しやすい状況を整えました。

※第１回教室（定員 20 名）
2/11（木）、16（火）、18（木）、予備日 2/19（金）
計３回　10：30～11：30
※第２回教室（定員 20 名）
2/23（火）、3/1（火）、16（水）、予備日 3/22（火）
計３回　10：30～11：30
※第３回教室（定員 20 名）
2/25（木）、3/3（木）、17（木）、予備日 3/18（金）
計３回　13：30～15：00
※第４回教室（大会）（定員 60 名）
3/24（木）、予備日 25（金）9：00～12：00

【問合せ先】
生涯学習課
電話　７６－５７２２

◎平成27年度スポーツによる地域活性化推進事業◎

鈴木大地 選手の野球教室

小山町竹之下出身 千葉ロッテマリーンズ

プロ野球選手から直接学ぼう！

平成27年12月23日(水)(祝)
午前10時～正午

小山球場（小山町生涯学習センター内）
※雨天時は総合体育館

対　象
小・中学生

内　容
「打撃」と「守備」、「ピッチング」を
鈴木選手から直接指導していただきます。
（ボールは軟式球Ｂ号、Ｃ号を使用）

定　員
100名
※定員を超えた場合は抽選とします。

参加費
無　料　観覧自由

鈴木大地 選手の軌跡展
大地選手の写真等で
その活躍をたどります。

平成27年　★入場無料★
12月19日(土)～23日(水)(祝)
午前９時～午後５時
小山町総合文化会館
展示室

鈴木大地 選手　プロフィール

1989 年 8 月 18 日生まれ。小山町竹之下出身。足柄小学校時代は学童野球の北郷ファイターズに所属。中学校時代は静岡裾野シニアでプレー、全国大会に出場。高校は神奈川県の名門校 桐蔭学園へ進み、1 年の夏からベンチ入り。東洋大学野球部に於いても 1 年目からリーグ戦へ出場し、部史上初の3年生副主将を経て主将に就任。4 年間でリーグ優勝 5 回、全国制覇 4 回を経験し、個人でも数々のベストナイン受賞、世界大会出場など活躍をみせる。2011年プロ野球ドラフト会議にて、千葉ロッテマリーンズから 3 位指名を受け入団。現在はキャプテンとして活躍中。

主　催／小山町教育委員会　共　催／鈴木大地選手後援会
問合せ・申込／生涯学習課（小山町総合文化会館内）小山町阿多野 130 ☎ 0550-76-5722

富士山頂と金太郎のまち　おやま

平成27年度スポーツによる地域活性化推進事業

ウェルネストレーニング教室

わたしのための 運動計画始めませんか？

運動不足の人は、腰痛や肩こり、疲れやすさなどに悩まされ、とかく出不精になりがち。
少しの時間で毎日続けて、未来の体力に気軽に挑戦しよう！

リニューアルした
総合体育館のトレーニング室で
専門のトレーナーによる
トレーニング器具の使用方法や
生活習慣病の予防運動、
栄養士による食事指導も
受けることが
できます！

健康維持のための5つの計画

対象：高校生以上
❸❹❺は、コミュニティバス等の運行時間に合わせ実施
《裏面 運行表 参照》

❶体幹を鍛えよう！

日　時：12/10(木) 12/15(火)
12/17(木) 12/22(火)
午後7時～8時 45 分
場　所：小山町総合体育館
2 階トレーニング室
参加費：800 円　定 員：20 名

❷目指せ！1か月で−1kg！

日　時：2/5　2/12　2/19　2/26
（いずれも金曜）
午後7時～8時 45 分
場　所：小山町総合体育館
2 階トレーニング室
参加費：800 円　定 員：20 名

❸健康寿命を延ばそう！

日　時：2/3　2/10　2/17　2/24
（いずれも水曜）
午前 10 時 30 分～11 時 45 分
場　所：小山町総合体育館
2 階トレーニング室
参加費：800 円　定 員：20 名

❹腰痛、膝痛、肩こり予防・改善運動

日　時：2/25　3/3　3/10　3/17　3/24
（いずれも木曜）
午前 10 時 30 分～11 時 45 分
場　所：小山町総合体育館
2 階トレーニング室
参加費：1,000 円　定 員：20 名

❺高血圧、糖尿病改善運動

日　時：3/1　3/8　3/15　3/22
（いずれも火曜）
午前 10 時 30 分～11 時 45 分
場　所：小山町総合体育館
2 階トレーニング室
参加費：800 円　定 員：20 名

各コース申込先着順で、定員になり次第締め切らせていただきます。

小山町教育委員会　生涯学習課　応募・お問合せ　TEL 0550−76−5722

コミュニティバス 運行表

小山・足柄 地域実証実験運行バス（循環コース）

往 循環C	駿河小山駅 9：54	小山役場 10：02	菅　沼 10：05	十輪寺 10：08	生涯学習センター 10：14
復 循環B	生涯学習センター 12：05	十輪寺 12：11	菅　沼 12：14	小山役場 12：17	駿河小山駅 12：21

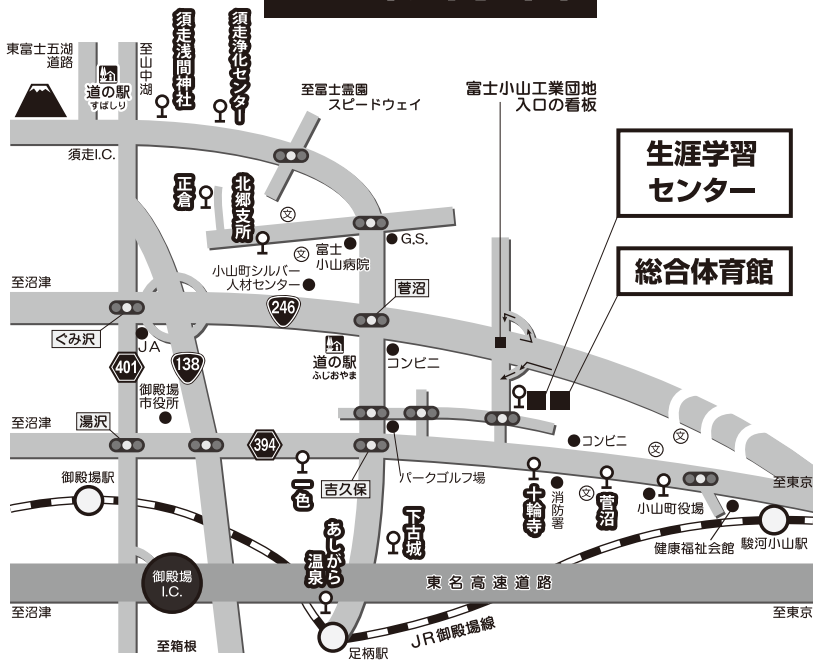
小山町コミュニティバス（あしがらルート）

往 あしがら	あしがら温泉 10：00	足柄駅 10：06	下古城 10：10	一　色 10：16	生涯学習センター 10：20
復 あしがら	生涯学習センター 12：00	一　色 12：04	下古城 12：09	足柄駅 12：14	あしがら温泉 12：20

小山町コミュニティバス（すばしりルート）

往 すばしり	須走浄化センター 9：45	須走浅間神社 9：48	正　倉 10：02	北郷支所 10：07	生涯学習センター 10：12
復 すばしり	生涯学習センター 12：00	北郷支所 12：05	正　倉 12：10	須走浅間神社 12：24	須走浄化センター 12：27

ご案内図



小山町生涯学習課　〒410-1321 静岡県駿東郡小山町阿多野130
TEL 0550−76−5722　FAX 0550−76−5910
E-mail shougai@fuji−oyama.jp　URL http://www.fuji-oyama.jp/

資料 10

健康大学講座　閉講式

（健康増進課）

【概要】

小山町と御殿場市では、健康な生活習慣を実践し健康寿命の延伸を図るため、病気の予防や各種健診の受診意識の高揚、介護予防等に関する教育啓発や情報提供を目的に、地元の医師会や歯科医師会、薬剤師会、栄養士会、御殿場健康福祉センターの協力を得て、２年に１回、健康大学講座を開催する。

平成２７年度は、７５人の受講者でスタートし、８月２７日の開講式から、毎週木曜日、１４回の講座で、疾病予防や健康増進、介護予防等の知識や実技を学び、１２月３日に閉講式を迎える。

受講者がそれぞれ「自分の健康は自分で守る」こと、そして家族や知人への伝達を通して、家庭や地域の健康増進のために貢献していただくことを期待している。

また、今年度は、ケーブルテレビ２社での放映も行い、地域の医師、歯科医師、薬剤師、栄養士、保健師によるそれぞれの専門分野を解りやすく講義していただいた内容を広く市町民に届けることができ大変好評だった。

【閉講式日時】平成 27 年 12 月 3 日（木）14:40～15:30　（原則）御殿場市民会館

【時期】　平成 27 年 8 月 27 日（木）～平成 27 年 12 月 3 日（木）
（原則）毎週木曜日 13：30～15：40　１回２時限　　計１４回

【実施主体】　御殿場市・小山町
御殿場市医師会、駿東歯科医師会御殿場支部・小山支部、静岡県薬剤師会北駿支部、御殿場小山地域活動栄養士会、行政（御殿場市、小山町）の代表により組織する健康大学実行委員会にて運営。

【対象者】　御殿場市内・小山町内に住所又は勤務先を有する満１８歳以上の方。
原則として御殿場市５０人、小山町２０人の計７０人を募集

【出席状況】

受講者	７５人（御殿場市５４人、	小山町２１人）
皆出席者（予定）	２４人（御殿場市１５人、	小山町　９人）
修了証交付者（予定）	３１人（御殿場市２３人、	小山町　８人）

※修了証交付者は、１４回のうち１１回以上の出席者
全体の修了証交付者は、約７割、皆出席者は、約３割

【講座内容】　別紙のとおり

問合せ先
小山町健康増進課
電話　０５５０－７６－６６６８

（別紙）　　平成２７年度　健康大学講座日程

回	実 施 日	時限	教　　科	講　　師
1	8 月 27 日（木）	1	開講式	市長、町長、実行委員会委員長、医師会長、実行委員
		2	狭心症と大動脈瘤	医師会 齋藤医院 齋　藤　昌　一　　先　生
2	9 月 3 日（木）	1	早期発見泌尿器の病気	医師会 阿部ひ尿器科 阿　部　良　悦　　先　生
		2	くすりとくらしの教室	薬剤師会 芹澤薬局落合店 芹　澤　一　男　　先　生
3	9 月 10 日（木）	1	くも膜下出血について	医師会 前田脳神経外科 前　田　隆　寛　　先　生
		2	日本の医療　その問題点	医師会 石川医院 石　川　制　二　　先　生
4	9 月 17 日（木）	1	めまい	医師会 齋藤耳鼻科内科医院 齋　藤　彰　治　　先　生
		2	婦人の病気	医師会 宮下産婦人科医院 宮　下　明　功　　先　生
5	9 月 24 日（木）	1	減塩で健康長寿を目指そう	地域活動栄養士会 山　内　千 代 香　先　生
		2	ロコモティブシンドロームの予防について	御殿場市健康推進課 保健師長　渡邉　美穂子
6	10 月 1 日（木）	1	毎年のインフルエンザの流行について	医師会 安田内科小児科医院 安　田　敏　男　　先　生
		2	胃癌とピロリ菌	医師会 富井医院 富　井　明　望　　先　生
7	10 月 8 日（木）	1	コレステロールとメタボリックシンドローム	医師会 なかがわ医院 中　川　靖　夫　　先　生
		2	長生きのコツ	医師会 富士病院 佐　藤　　賢　　先　生
8	10 月 15 日（木）	1	認知症について	医師会 上町医院 江　島　光　彦　　先　生
		2	笑いと健康について	薬剤師会 ハラ薬局 原　　久　昌　　先　生

9	10月29日（木）	1	身近な皮膚病	医師会 志水皮フ科医院 志　水　達　也　　先　生
		2	知っているようで知らない眼の病気	医師会 富士病院 髙　松　　太　　先　生
10	11月5日（木）	1	腹痛を起こす病気	医師会 吉田胃腸科外科 吉　田　克　己　　先　生
		2	最近の傷・床ずれの治し方	医師会 ﾌｼﾞ虎ノ門整形外科病院 土　田　隼 太 郎　先　生
11	11月12日（木）	1	首の痛み、腰の痛み	医師会 渡辺整形外科内科医院 渡　辺　幸　雄　　先　生
		2	歯（口）と長寿	歯科医師会 ﾌｼﾞ虎ノ門整形外科病院 歯科 大　庭　礼　之　　先　生
12	11月19日（木）	1	変形性膝関節症と骨粗鬆症について	医師会 石川整形外科医院 石　川　正　晃　　先　生
		2	高齢者の口腔	歯科医師会 いしだ歯科 石　田　雅　彦　　先　生
13	11月26日（木）	1	頭部外傷について	医師会 勝田脳神経外科 勝　田　洋　一　　先　生
		2	感染症と食中毒	御殿場保健所長 岩　間　真　人　　先　生
14	12月　3日（木）	1	Smoking Kills　タバコの害から子供たちを守ろう！	医師会 南寿堂医院 岩　田　祥　吾　　先　生
		2	閉講式	市長、町長、実行委員会委員長、医師会長、実行委員

※１時限＝午後１時３０分　～　午後２時３０分

※２時限＝午後２時４０分　～　午後３時４０分

資料 11

「福祉理美容による地域活性化事業」
オシャレ講座実践開始

（町長戦略課）

（概要）

町では、理美容師の理容技術及び美容技術と接客技術を活用し、地域の高齢者の方に福祉理美容等が行える体制を構築することを目的に、一般社団法人民間活力開発機構に委託し、学校法人山野学苑と共同により、地方創生先行型事業「福祉理美容による地域活性化事業」を７月から実施しています。

すでに美容福祉公開講座（４回）と福祉施設、障がい者施設での訪問理美容実践研修（４回）が終了しました。

１２月から３月にかけ、オシャレ講座の実践を各地域２回、計８回実施していきます。

（内容）

アクティビティー教室（オシャレ講座実践）　（計８回）

① 一色区（元気塾）
　１２月７日（月）・１４日（月）１２：３０～１４：００
② 足柄支所
　Ｈ２８年１月１８日（月）・２月２２日（月）１３：００～１５：００
③ 健康福祉会館
　Ｈ２８年１月２５日（月）・２月２９日（月）１３：００～１５：００
④ 須走東災害対策センター
　Ｈ２８年３月７日（月）・１４日（月）１３：００～１５：００

※各回、地域の理美容師が、５名～９名参加
※２月２２日（月）・２９日（月）は山野学苑教授が特別デモを実施予定

【問い合わせ先】
町長戦略課　地域コミュニティ室
電話　７６－６１３５

小山町内イベント等一覧（１２月）

開催日	開始時刻	終了時刻	行　　事　　名	場　所	概　要	担当課	連絡先	資料NO
１２月								
8日	9:00	12:00	一色シニア体力測定会（おたっしゃ測定会）	一色防災会館		健康増進課	76－6666	
2日	10:00		議会12月定例会（一般質問）	本庁4階　議場		議会事務局	76－6141	
3日	14:40	15:30	健康大学講座　閉講式	御殿場市民会館		健康増進課	76－6668	資料10
5日	10:00		第16回静岡県市町対抗駅伝競走大会	静岡県庁～草薙運動場		生涯学習課	76－5701	
6日	9:00	13:00	成美地区スーパー防災訓練	小山中学校グラウンド	区民が参集による現実味のある防災訓練を実施する。	町長戦略課	76－6135	資料8
6日	9:00	12:00	地域防災訓練	町内各地区	各地区の自主防が中心となり防災訓練を実施	地域防災課	76－5715	資料7
7日	12:30	14:00	アクティビティー教室（オシャレ講座実践）開始	一色区	学校法人山野学苑と共同による地方創生先行型事業「福祉理美容による地域活性化事業」	町長戦略課	76－6135	資料11
8日	16:30	16:45	「税についての作文」国税庁長官表彰受賞報告会	本庁　町長室	小山中学校3年　中田杏音さんが国税庁長官賞を受賞しました。国税庁長官賞は、全国で40人	税務課	76－6102	資料2
10日	19:00	20:45	ウェルネストレーニング教室開始	総合体育館トレーニング室	スポーツによる地域活性化推進事業の1つ 健康維持のために5つの講座を開催	生涯学習課	76－5722	資料9
15日	10:00	11:00	冨士浅間神社世界遺産記念銘除幕式	冨士浅間神社		生涯学習課	76－5722	
15日	15:00	17:00	鍼創塾最終発表	本庁　大会議室		総務課	76－6131	資料1
16日	10:00		議会12月定例会（最終日）	本庁　4階　議場		議会事務局	76－6141	
20日	9:00		富士マラソンフェスタ2015 in FUJI SPEEDWAY	富士スピードウェイ	富士スピードウエイの施設を活用したマラソン大会。都市圏のリピーターが多く、年末恒例のイベ	生涯学習課	76－5722	
22日	13:10		小山町内ゴルフ場との災害時支援協力に関する協定締結	本庁　301会議室	株式会社宗屋と観光客などの一時滞留者の収容等に関する支援協定を締結するもの	地域防災課	76－5715	資料6
23日	10:00	12:00	鈴木大地選手野球教室	小山球場または総合体育館	スポーツによる地域活性化推進事業の1つ 小山町竹之下出身の千葉ロッテマリーンズ所属「鈴木大地」選手による野球教室を開催。	生涯学習課	76－5722	資料9